

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-304189
(43)Date of publication of application : 22.11.1996

(51)Int.CI.

G01K 7/00
G01K 7/00

(21)Application number : 07-146689

(71)Applicant : OHASHI AKIFUMI
MIURA NORIYOSHI
NAGAMINE KAZUO

(22)Date of filing : 10.05.1995

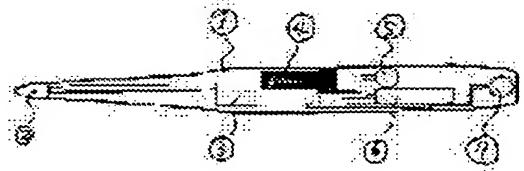
(72)Inventor : MIURA NORIYOSHI

(54) VIBRATION ELECTRONIC CLINICAL THERMOMETER

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a clinical thermometer which has a function for indicating the completion of measurement by vibration, and enables a hearing-disabled person to take his temperature more easily.

CONSTITUTION: One's body temperature detected by a temperature-detecting device 2 is displayed on a display panel 4 by an interface 3 and the measurement completion of one's temperature is indicated by the fixing of blinking of "° C", an electronic sound from a speaker 5, and vibration from a vibration mechanism 6. A battery 7 is used to supply power.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-304189

(43)公開日 平成8年(1996)11月22日

(51) Int.Cl. ⁶ G01K 7/00	識別記号 331 361	府内整理番号 F I G01K 7/00	技術表示箇所 331 361 E
--	--------------------	----------------------------	------------------------

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全2頁)

(21)出願番号 特願平7-146689

(22)出願日 平成7年(1995)5月10日

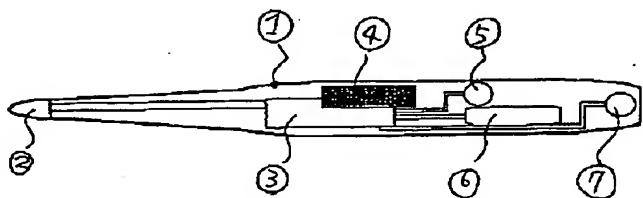
(71)出願人 594194930
大橋 章史
札幌市東区伏古10条2丁目5-3
(71)出願人 595033229
三浦 則義
北海道札幌市厚別区厚別西4条4丁目15
番22
(71)出願人 595033230
長峯 和雄
北海道札幌市東区東苗穂14条3丁目67
5番4-212
(72)発明者 三浦 則義
北海道札幌市厚別区厚別西4条4丁目15
番22

(54)【発明の名称】振動電子体温計

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 従来の電子体温計にはなかった、振動による計測終了の告知機能を持ち、聴力障害者の人に対しての体温検出がいっそう楽になる体温計の提供。

【構成】 検温装置2より検出された体温は、インテフェイス3により表示板4に表示され、『℃』の点滅固定とスピーカー5からの電子音、振動機構6からの振動によって体温の計測終了を告知する。電源は電池7をしようする。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 本体ケース（1）に、検温装置（2）と、インターフェイス（3）、表示板（4）、スピーカー（5）、振動機構（6）、電池（7）を積んでいることを特徴とした振動電子体温計

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、電子体温計に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来の電子体温計（無音式）は、表示板の『℃』の点滅固定により計測終了を告知するものであった。

【0003】 従来の電子体温計（電子音式）は、表示板の『℃』の点滅固定と、電子音にて計測終了を告知するものであった。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 従来の電子体温計は電子音と表示板の『℃』の点滅固定により告知するものしかなかった。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本体ケース（1）に検温装置（2）、インターフェイス（3）、表示板（4）、スピーカー（5）、電池（7）を設けることによって、電子音と表示板による『℃』の表示固定にて計測終了の告知が可能になる。（従来の電子体温計と同機能）

【0006】 上記のものに振動機構（6）を設けると、上記の告知の他、振動での計測終了の告知ができ、3種類の計測終了の告知となる。

10

【0007】

【作用と実施例】 以下に、本発明の作用と実施例について説明する。

【0008】 電池（7）による電源供給にて振動電子体温計が作動する。

【0009】 体温の計測手段として、検温装置（2）により体温を検出し、その温度をインターフェイス（3）に伝え、体温計測中に表示板（4）に現在の検出中の体温を表示する。

【0010】 体温の計測終了後、インターフェイス（3）からの指令で、表示板（4）の『℃』の点滅固定と、スピーカー（5）の電子音と、振動機構（6）による振動にて、計測終了の告知。

【0011】

【発明の効果】 この発明により、聴力障害の人にも体温の計測終了時がわかるようになり、体温による健康管理が手軽にできるようになる。

【0012】

【図面の簡単な説明】

20

【図1】 本発明の構成図である。

【符号の説明】

1	本体ケース
2	検温装置
3	インターフェイス
4	表示板
5	スピーカー
6	振動機構
7	電池

【図1】

